

JAやまがた

11
2017

山形市・上山市
山辺町・中山町

広報紙 JAやまがた

2017 / 11月号

発行 / 山形農業協同組合

〒990-8535 山形市赤松町1-12-35

TEL.023-641-3121

FAX.023-631-4714

http://www.jayamagata.or.jp/

02 特集 JAの未来

大蔵の棚田から 日本の棚田を元気に!!

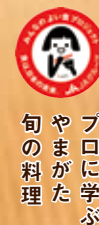
08 農業情報

12 旬の料理 すういーとぽてと



JAやまがた
公式
Facebook

下ごしらえを電子レンジで簡単に。
サツマイモの素朴な甘み
秋らしいホクホクおやつ。



すういーとぽてと

●材料

サツマイモ… 1本
無塩バター… 20g
グラニュー糖… 15～20g
(サツマイモの甘さに応じて)
生クリーム… 40cc
卵黄… 適量

ワンポイントアドバイス

なめらかな食感が
お好みの方は、
サツマイモが熱いうち
に、裏ごしをしてから
鍋に入れてください。



佐藤善太郎 / 『Cafe & Dining 990』 / クラシカルな
雰囲気のある空間に彩りのあるスイーツ、フランス料理の
数々。地産地消に目を向けた新鮮な野菜、魚などの無
添加食材を中心とした料理を味わえる。 / 山形市十日
町2-1-8。TEL.023-679-5103、営業時間 平日11:00
～21:00、金・土・祝前日は22:00まで。水曜定休。



1 サツマイモは1本まるごとラップで包み、
竹串で数カ所穴を開けてから、電子レ
ンジにかける。

2 竹串がすんなり通るほど柔らかくなっ
たら、縦に割る(半分は器になる)。器側は
皮部分を多めに残し、中身をくり抜く。



3 もう片側は皮をむいて合わせ、軽くフ
ォークでつぶす。鍋に入れ、バター・グ
ラニュー糖を入れてから弱火にかける。
焦がさないよう木ベラで練る。

4 生クリームを2～3回に分けて加え、練り
上げる。器に盛り、表面に卵黄を塗る。
250℃のオーブンで7～8分焼く。仕上げ
にも卵黄を塗る。

読書の ススメ

新しい発見を
あなたに



購読申し込み
経済課 TEL.023-624-8567

あるものを生かしきる
毎日を楽しむ 捨てない暮らし
松場登美 著
定価(税込) 1,620円

石見銀山発の人気ブランド「群言堂」
の創業者が実践する、心地よい暮らし
方。新しいことを次々と求めるの
ではなく、自然の恵みや授かったもの
を生かして暮らしを楽しむことの
大切さ、豊かさを再確認できる。



明日のおかずも一緒に仕込める
忙しい人のための「ついでレシピ」
笠原将弘 著
定価(税込) 1,404円

今夜のおかず作りのついでにでき
る簡単ストックで、明日と明後日の
料理がグッとラクに! 段取り名人・
笠原将弘氏が教える、忙しい人のた
めの調理テクニック。保存もできる
からさまざまな料理に展開できる。



大蔵の棚田から 日本の棚田を元気に!!

山辺町大蔵地区の「大蔵の棚田」は丘陵の緑を背に黄金色の稲杭が規則正しく並んだ景観が大変美しい棚田です。一時は休耕地が進み杭掛けの風景も失われつつありましたが、地元「中地区有志の会」とボランティア団体「グループ農夫の会」が棚田再生を通して大蔵地区の活性化を積極的にを行い、地域の誇る棚田の原風景を取り戻されつつあります。今回は「グループ農夫の会」代表の稲村和之さんにお話を伺いました。

地域の宝である棚田を 消滅させるわけには いかない

——棚田再生に取り組むきっかけとなった理由は何ですか。

稲村 大蔵地区の棚田は、平成11年に「日本の棚田百選」に選ばれました。しかし、深刻な高齢化や担い手不足により耕作地がどんどん減っていきました。平成22年、朝日新聞に掲載された「大蔵の棚田 消えゆく 残るは最盛期の3割のみ」という記事を目にし、大蔵地区で生まれ育った私は衝撃を受けました。このままで

はいけないと、平成23年、仲間とボランティア団体「グループ農夫の会」を結成し、地元農家の「中地区有志の会」と棚田再生の活動をスタートさせました。山辺町、サッカーJ2チーム「モンテディオ山形」、JAやま



指導を受けるモンテディオ山形 木山監督



ととして、田植えや稲刈り体験の他、棚田でダンスと音楽を披露するイベント、雪中棚田サッカー大会など年間を通して、さまざまなイベントを開催しています。今年の「グループ農夫の会」の会員は77名です。県外からの参加者もいます。地域貢献事



がた、多くの皆様のご協力のもと、40^年から始まった棚田の再生面積は、年々増やしていき、今年は225^畧まで拡大しました。

——現在は素晴らしい景観の棚田ですね。7年でここまで再生されたとは驚きました。

稲村 どんな取り組みにも、「継続」が大事です。そのために、楽しめることとして、田植えや稲刈り体験



9月23日 モンテ棚田米の稲刈り、杭掛け作業



10月1日 大蔵棚田でダンスと“大地の音が聴こえるかい”

地域が元気に

——大蔵地区（中地区）の皆さんに変化はありますか。

稲村 この事業をスタートさせた時は地域の皆さんから心配の声もありました。しかし、高齢になり米作りを最初から最後までは一人ですでなくとも、草刈りならできる、田植えならできるなど部分作業ならできるといいう方もいらつしやいます。そういう方も「中地区有志の会」として一緒に活動し、田んぼがきれいになってきました。ようやく7年目にして棚田が蘇りつつあります。

他県から研修に来てくださる生産団体なども増え、「中地区有志の会」のメンバーも自分たちの取り組みを話す機会もあり、自信を持つて話をすることが、エネルギーになって返ってきていると感じます。

棚田のてっぺん目指します

——課題やこれからの目標はありますか。

稲村 課題はこの棚田も同じで昔から高齢化であと何年できるかなどと言われていますが、先のことはわかりません。最後までやりきるこ

業の一環としてモンテディオ山形の選手やサポーターにも田植えや稲刈りに参加していただいています。生産した米はJAやまがたの協力を得て「棚田米」として販売し、消費者の皆様からの購入を通して活動の継続を支えてもらっています。

農業、スポーツ、音楽で 相乗効果

——イベントに農業とスポーツ、音楽が融合していて新鮮な取り組みですね。

稲村 農業、スポーツ、音楽は人間の必要不可欠なもので、相通じるものがあると思っています。その3つが重なり合い相乗効果を発揮することによって色んな人に感動を与え、心に響きエネルギーになり、パワーが出てくると思います。

例えば、棚田でダンスと音楽。田んぼの原風景とダンスと音楽って幻想



お話しを伺った「グループ農夫の会」代表の稲村和之さん。

的で良いですよ。農業している人が音楽っていいな、音楽している人は棚田のある農の風景ってどこか懐かしくていいなと思ってもらえる。スポーツ選手も美味しいお米を食べるエネルギーにしている。農業も音楽もスポーツもそれぞれ繋がっていると考えるのです。

モンテディオ山形と、米作りをしたいと一生懸命取り組んでいらつしやる会員の方もいます。農業に関わるきっかけとなる入口が複数あると、さらに多くの人に関心を持つてもらえます。

稲村 食は人間のパワーの源です。その食をつかさどるのが農業。自然は人間の心を癒します。その地域の自然を守っているのも農業。こんなに魅力ある仕事は他にありません。農業は素晴らしいです。

——最後に稲村さんにとって農業とは。

稲村 食は人間のパワーの源です。その食をつかさどるのが農業。自然は人間の心を癒します。その地域の自然を守っているのも農業。こんなに魅力ある仕事は他にありません。農業は素晴らしいです。

JA-SS スタッドレスタイヤがお買い得！

軽トラック、軽バン（サイズ：145/12/6P）

- ヨコハマ 4本で **19,800円**（工賃、処分料、税込）
- ブリジストン4本で **20,800円**（工賃、処分料、税込）

普通乗用車、軽自動車のスタッドレスタイヤ特価！！

／ お見積り無料です。お気軽にJA-SS各店
スタッフへご相談ください。 ／



お問い合わせ (株)ジェイエイあぐりんやまがた 本社 TEL.023-647-9898



今月の表紙

石澤 伶菜さん（山形市下楯沢）
栄作さん、静子さん

伶菜さんは京都でブライダルプランナーの仕事をしていましたが、今年の5月に帰郷し祖父の栄作さん、祖母の静子さんから指導していただきながら農業を始めました。青年部飯塚支部にも加入し活動しています。大型特殊免許も取得し、米とサクラソ、野菜全般を作っています。伶菜さんは「農業は想像より大変だけどやりがいがあります」、栄作さんは「農業を継ぐと聞いた時は驚きましたが、孫と一緒に仕事できることは楽しい」と話してくださいました。

- ### 理事会だより
- 今回の報告・協議された項目から抜粋して掲載しています。
- #### ●報告事項
- ・平成29年度上半期監事監査概要
 - ・平成29年度上半期内部監査実施報告書、個人情報保護に関する内部監査報告書
 - ・平成28年度資産の自己査定に基づく平成29年8月末基準不良債権処理状況報告
 - ・支店別部門損益及び配賦人員
 - ・平成29年度米生産者概算金の設定
 - ・平成29年度産米大口出荷者に対する奨励措置
 - ・平成30年度以降の米政策の見直しに関する要請
- #### ●協議事項
- ・「経理規程」の変更
 - ・「野菜ハウス団地利用規程」
 - ・「農産物検査業務規程」の一部変更
 - ・「職制規程」の一部変更

DIRECTOR'S OPINION 2017 役員より VOL.32

監事 土屋 均一



新監査制度におけるJA監事の役割について

現行の監査制度では、中央会はJAに対し、自ら実施した監査結果に基づき、直接指導を行っておりますが、平成31年度に全中監査から会計監査人監査へ移行されるのに伴い、その仕組みも大きく変わることになります。

監査業務から分離される中央会が、JAの監査データを入手することが困難になるのは当然のこととして、JAとの厳しい独立性を要求される会計監査人は、JAと緊密な関係にある中央会と、連携して業務を遂行することが出来ません。また、守秘義務の問題もあって、第三者である中央会に対し、監査結果を提供することも法律は認めておりません。

そこで私たちJAの監事は、内部統制システムの状況を監視し検証するという本来業務に加えて、会計監査人と中央会との橋渡し役として、新たに對外折衝を担うことになります。

会計監査人の評価内容が、中央会の役割に反映され、当JAの内部統制システム的一条となるように、現段階から準備を進めてまいります。

合併20周年記念 組合員へ感謝！ 冬の貯金キャンペーン

12月29日
(金)まで



お問い合わせ
各支店または本店貯金業務課まで
金融部 貯金業務課
TEL.023-624-8268

11月6日 本沢の 販売開始 青菜漬・おみ漬

山形もとさわの冬の味覚、青菜漬。肉厚の葉のシャキシャキとした歯ごたえと、爽やかな辛みが特徴です。地元産の素材にこだわり、まごころ込めて丁寧に漬け込みました。

- 青菜漬4kg **3,800円**（税込）
- 青菜漬2kg **2,000円**（税込）
- 青菜漬・おみ漬 詰合せ
（青菜漬300g×4袋、おみ漬300g×4袋）
3,360円（税込）

お問い合わせ
(株)ジェイエイあぐりんやまがた
エコープもとさわ 営業時間 9:00～18:00
TEL.023-688-5773
FAX.023-688-9189



平成29年度産米 JAやまがた共同計算に係る経費内容について

支出項目	内容
全農共同計算経費	保管料・入出庫料
	倉庫保管料、入出庫料
	運賃
	産地から販売先指定場所に係る輸送運賃
	集約保管等経費
	県外に運んだ物が対象、消費地倉庫に保管したものの保管料
	山形米ブランド確立活動費
	ブランド米産地地形成確立対策費、検査技術体制確立費
JA共同計算経費	安全・安心検査費用
	残留農薬検査料、米穀検定料他
	全農手数料
	1俵151.2円（JA販売分を除く）
	JAへの支出経費
	販売促進事業JA助成要領にもとづく経費
	監査委員会費用
	JA全国監査機構による調査費用
JA共同計算経費	その他
	需給調整拠出金（50円）他
	JA手数料
	販売金額の4%
	検査手数料
	紙袋 54円 バラ 1トン 853.2円
	出荷契約金金利
	0.80%（JA・全農・農林中金の協議で決定）
JA共同計算経費	概算金金利
	0.80%（JA・全農・農林中金の協議で決定）
	販売促進費
	農薬ナビ使用料、米卸に対する販売促進費、会議等経費他
JA共同計算経費	移動保管経費
	検査場・倉庫間移動保管運賃、独自販売保管料、出庫料

※円表示のものについては、税込価格です。※需給環境の変化などにより、経費内容が変更になった場合はお知らせいたします。

お問い合わせ 営農経済部 営農米穀課 TEL.023-624-8562



第11回一升餅背負いの集い 満1歳の成長を祝う



10月7日、本店で「第11回一升餅背負いの集い」が開かれ、約70組の家族が満1歳を迎えた子供たちの成長を祝いました。

一升餅背負いとは、「1歳まで無事成長したことに感謝し一生健康でいられるよう、また食べ物に困らないように」という願いを込めて行われている日本の伝統行事です。

法被姿の子供たちは、リュックに入った一升（約2き）の餅を背負い、1年に見立てた365秒の舞台をよちよちと一生懸命歩きました。参加者には祈禱を受けた新米のつや姫と御守りがプレゼントされました。



福祉センター青田へ 手作り雑巾贈呈、ぶどう狩りを体験

女性部出羽支部は9月22日、福祉センター青田に手作りの雑巾を35枚贈呈しました。大小、様々なものや綺麗な刺繍がほどこされた雑巾を準備しました。

雑巾を手にした利用者の皆さんは「愛情いっぱい雑巾をありがとう」と顔をほころばせていました。

9月25日と30日は利用者の皆さんが山形市十文字の梅津実さんの園地でぶどう「ナイヤガラ」狩りの体験をしました。ハサミを使って収穫し、その場で新鮮なぶどうをお腹いっぱい味わい、満喫しました。

五十嵐センター長は「組合員の皆様から色々な協力をいただき、ありがとうございます」と話していました。

鈴川支店の今田主任、 さくら支店の佐藤さん 窓口対応県大会で活躍

9月7日、全共連山形県本部は山形国際ホテルでカウンタースールズコンテスト決勝大会を開き、鈴川支店の今田由美主任が優秀賞に選ばれました。コンテストには県内JAから10名が参加。その後の全体研修会では、お客様への情報提供の大切さなどを学びました。

9月15日、天童市の滝の湯ホテルで開かれた、JAバンク山形県テラーコンクールでは、さくら支店の佐藤友香さんが優秀賞に選ばれました。コンクールには県内JAから予選を勝ち抜いた12名が出場し、窓口対応やセールスキルを競いました。佐藤さんは県を代表して全国研修に参加します。



写真提供：全共連山形県本部（上段）・農林中央金庫山形支店（下段）

山形市長にバラ贈呈 42歳の誕生日祝う

日本ばら切花協会山形県支部は9月29日、山形市役所で佐藤孝弘山形市長へバラの花「メモリー」を贈呈しました。翌日30日の山形市長の誕生日を祝い、また、バラの普及をはかろうと同支部が毎年行っています。

贈呈式には山形市のバラ生産者、秋葉卓哉さんと大山武彦さん、板垣組合長とJA山形市の大山組合長が出席し、佐藤市長の年齢と同じ42本のバラをプレゼントしました。

佐藤市長は「若いお二人が生産してくれて心強い。バラ山形のイメージがより結びつくように、我々も頑張つて応援したい」と話されました。



おいしさ直売所 ラ・フランス贈答審査会

10月23日、鈴川支店でおいしさ直売所に出荷されるラ・フランス贈答審査会が行われました。当JAの果樹を指導されている安藤栄寿先生と各直売所の店長が参加し、ラ・フランスの見た目や病気の有無と品質の点検をし、贈答用に適したものか審査しました。

今年は夏の日照不足の影響で、糖度がやや低い傾向にあるものの、追熟が進めば例年並みの出来になる見込みです。

ぜひ、おいしさ直売所に足をお運びください。



第47回かみのやま温泉全国かかし祭 テーマ「思い出かかし」



グリーンやまがた南部「秋の収穫かかし」



上山北支店「思い出のキャラクター」



南部営農センター「思い出の野球大会」



上山南支店「思い出のファミコン～大人達の少年時代～」

月岡公園で9月30日から10月9日まで開催されました。上山市内の支店、センターもかかしを出品し上山南支店が審査員特別賞に輝きました。

山形市 農畜産物 フェスティバル

10月21日、山形市の県民ふれあい広場で第17回山形市農畜産フイスティバルが開かれました。

山形牛や県産豚、芋煮の試食会、そばまつり、フラワーフェスティバルなど盛りだくさんのイベントが行われました。当JAも直売所を出店し、会場を盛り上げました。



秋冬果実出荷協議会

10月20日 山形国際ホテル

生産者や市場関係者約80名が参加し、秋冬果実（りんご、西洋梨、柿、干し柿）の販売計画8億8,950万円達成に向けて一致団結しました。



秋冬果実販売基本方針

りんご 販売方針

- 共選販売体制の充実と信頼される産地づくりを進める。
- 「ふじ」については、青森産の年内販売の増加傾向を考慮し、早場産地として10月末から11月15日販売のウェートを高め、12月15日頃終了を目途とする。

ラ・フランス 販売方針

- 作柄等の産地状況、冷蔵庫在庫量を的確に把握し、精度の高い計画の樹立。
- 果実品質管理の徹底による産地ブランドの維持を図る。

柿 販売方針

- 選果、選別の徹底による品質の統一、商品価値の向上。
- 販売情勢に即応した計画販売、安定した出荷。

干し柿 販売方針

- 消費者のニーズに合った荷姿の検討、開発。
- 真空式皮剥き機導入による安全性と品質の向上。

JAやまがたの農産物を 責任持って販売します JAやまがた青果物販売協力会

生 東京千住青果株式会社 代表取締役社長 岩澤 均	東 東京青果株式会社 代表取締役社長 川田 一光	生 東京新宿ベジフル株式会社 代表取締役社長 蚊爪 巳千雄
東 東一川崎中央青果株式会社 代表取締役社長 鳥津 忠安	多 東京多摩青果株式会社 代表取締役社長 富田 雄一	果 株式会社 石巻青果 代表取締役社長 近江 恵一
中 横浜丸中青果株式会社 代表取締役社長 後藤 正明	City 東京シティ青果株式会社 代表取締役社長 鈴木 敏行	果 山形丸果中央青果株式会社 代表取締役社長 二ノ戸 長作
京 京都青果合同株式会社 代表取締役社長 内田 隆	金 金港青果株式会社 代表取締役会長 兼 社長 宮本 初義	果 岐阜中央青果株式会社 代表取締役社長 岡部 宏行
北果 大阪北部中央青果株式会社 代表取締役社長 三木 博司	青 大阪中央青果株式会社 代表取締役社長 中島 康弘	青 仙台中央青果卸売株式会社 代表取締役社長 安藤 堅太郎
富 富山中央青果株式会社 代表取締役社長 安井 豊	名青 名古屋青果株式会社 代表取締役社長 吉田 真太郎	

シャインマスカット品評会 県知事賞に村上英之さん

県産シャインマスカットの知名度と市場評価向上を目的に、9月28日、JA全農山形と山形県JA園芸振興協議会は、東京都大田市場で、山形県産ぶどう「シャインマスカット」品評会を初めて開催しました。県内から50点の出品があり、上山市の村上英之さんが最優秀賞の山形県知事賞に輝きました。翌日、出品されたブドウの競りが行われ、村上さんのシャインマスカットが、県産品としては過去最高の30万円で競り落とされました。

● **最優秀賞**（山形県知事賞） 村上 英之 さん

● **優賞** 村上 勲 さん 今野 智夫 さん



写真提供：JA全農山形

山形農協牛枝肉共進会 （合併20周年記念）

10月23日、（株）山形県食肉公社で山形農協牛枝肉共進会が開催されました。

山形牛の枝肉30頭が出品され、公益社団法人日本食肉格付協会による格付けの結果、山形市の平尾喜代春さんの枝肉が3年連続6回目のチャンピオン賞を受賞されました。平尾さんの枝肉は1キログラム4,218円で競り落とされました。

	入賞者氏名	品種性別	生産地
チャンピオン賞	平尾 喜代春	黒牝	山形市
優秀賞 1席	平尾 智也	黒牝	山形市
優秀賞 2席	遠藤 芳浩	黒去	山形市
優良賞	井沢 新治	黒牝	山形市
優良賞	小松 文太郎	黒牝	中山町

「雪若丸」先行販売 オープニングイベント

平成30年にデビューする県産米新品種「雪若丸」の先行販売オープニングイベントが9月23日、山形市の霞城セントラルビルで開かれました。限定200袋の先行販売には、早朝から行列ができました。

吉村美栄子県知事は「山形から元気なお米をPRし、つや姫同様全国トップブランドに育てよう」、長澤豊会長は「生産者、販売者が一体となり、オール山形で取り組んでいきたい」とあいさつされました。



読者の広場

11月号のテーマ

食欲の秋

■羨ましいです！私はまだ「雪若丸」を食べていません…。どこでも限定販売ですぐ売り切れてしまいます。しっかりした粒感がとても気になります。

●主人と小さな畑をやり始め、野菜作りの大変さ、美味しさを実感しています。料理紹介も参考にさせていただいています。(中山町 Sさん)

■今年度の広報紙の「旬の料理」コーナーは和・洋・中で3名のシェフにお願いしています。毎月、季節の食材を使って料理を考えていただいています。参考にいただき嬉しいです♪

●芋煮フェスティバルに1stのネギを使っているなんて、本当に驚きました。(福島県須賀川市 Oさん)

■来年は鍋がひと回り大きくなって、3代目鍋太郎がデビューします。さらに食材の量が増えそうですね。

息抜き

クロスワード

あみがけの■部分に入る文字を並べ替えて言葉を作りましょう。



クロスワードパズル+ / TAKAHASHI's HOME PAGE
http://crossword.sakura.ne.jp/

→ヨコのカギ

- 1 どの学校にも一つある？
- 2 11月15日のお参りは？
- 3 クラス・学級です。
- 4 「いやす。」
- 5 乗り越えなくてはならない…。
- 6 ここに生け花をさします。

↓タテのカギ

- 1 中途半端で止めてしまいます。
- 2 アザができることも…。
- 3 これでは水を汲めません。
- 4 茶碗蒸しに入れることも…。
- 5 バトカー・救急車・消防車に…。
- 6 物事の見方・立場です。

当広報紙へのご意見・ご感想に加え、テーマに関するエピソード・写真・絵葉書なども募集しています。

●応募方法 / 「JAやまがた広報係」まで下記のいずれかの方法でご応募ください。応募者の「氏名、住所、電話番号」も忘れずにご記入ください。

郵便 〒990-8535 山形市旅籠町一丁目12-35

Eメール kikakukanri@jayamagata.or.jp

●締切 / 11月25日(土) (当日消印有効)

●プレゼント / 「クロスワード」正解者、またはご意見、ご感想を下された方の中から抽選で3名の方に「おいしさ直売所商品券」1,000円分をプレゼント。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

10月号のクロスワード答え：いちょう

あとがき

お米の新品種は全国で年間20種類以上売り出され、その中で残れるのが1つあるかないかと聞きました。「つや姫」や「はえぬぎ」はその狭き門を勝ち抜きトップブランドになりました。生産者、販売者の努力は大変なものだったと思います。私たちが美味しいものは口コミでどんどん発信し、山形の食べ物、そして来年本格デビューの「雪若丸」を応援していきたいです！

わんぱく まっす！

Wanpaku
Agri School

第5回授業 / 9月30日
「里芋・落花生の収穫、稲刈り、芋煮のふるまい」

実りの秋！いよいよ収穫だ！



★田の先生はJA職員！



青年部さんより
稲刈り指導

新米楽しみだね

すっかり
農家



稲刈り終了！



女性部役員さんに芋煮を
作っていただきました

おいしい！

福祉センター青田 健康 コラム

10月の通所介護



葡萄狩りツアー (梅津農園)



7周年記念・祝い膳



7周年記念コンサート
(歌う消防士黒田さん)

趣味をいかした認知症予防

スポーツの秋、芸術の秋、色々な秋の楽しみ方がありますが、皆さんはどのような秋を楽しんでいますか？
楽しみながら続けていることはありますか？

続けることは脳の活性化にもなり、ひいては認知症の予防にもつながります。いかに自発的に取り組むかが重要で、そのためには興味があること、とりわけ趣味をいかす活動が一番だと言われています。

散歩等の運動だけでなく将棋など指を動かすものでも意欲・関心を持って続けることが認知症予防につながります。

新しいことに興味を持って始めるのももちろん良いことですが、昔の経験を思い出し再トライすることも脳を活性化します。記憶の引き出しである大脳の海馬には昔の記憶が残されており以前に経験した趣味等は意外に覚えているものです。

散歩に軽い体操を組み合わせたり、趣味活動の中に自分なりのオリジナルの要素を取り入れたりしながら習慣にし認知症予防に取り組みましょう。



お問い合わせ 福祉センター青田 TEL.023-616-8002
介護サービス事業 / 通所介護・訪問介護・福祉相談窓口

はつらつ 青年部！ 食農教育活動

東金井支部

金井幼稚園、金井こども園の園児を山形市陣場南のひまわり畑に招待し、摘み取りイベントを行いました。園児は気に入ったヒマワリを選び楽しみました。このイベントは遊休農地約6㌥を活用し、自然に親しむ機会を提供しようと同支部が毎年行っており、今年で20年目を迎えました。

9月12日 / ひまわり摘み取り



10月10日 / 稲刈り



飯塚支部

5月に田植えを体験した宮浦小学校5年生58名に、稲刈りを指導しました。部員が鎌の扱い方、稲の束ね方を指導し、児童と一緒に稲刈りを行いました。児童は「機械を使わないで田植えや稲刈りをするのは大変だと思いました。感謝してご飯を食べたいです」と話していました。



お問い合わせ 営農経済部 営農米穀課 TEL.023-624-8562